



米子水鳥公園に佇(たず)むコハクチョウと雪化粧の大山



みさき親水公園から中海を望む

特集 ラムサール条約登録20周年 市民に愛される中海の利活用と環境保全



青空のもと颯爽(さっそう)と走る



浅水(あさみず)代掻(しろか)きの普及啓発活動
鳥取県米子市成実地区

ワイズユースで中海を満喫

中海・宍道湖は、コハクチョウやマガンなど多くの水鳥が飛来することから、世界的に重要な湿地として平成17年にラムサール条約湿地に登録されました。

この地域では、住民団体、企業など様々な主体が、条約の基盤の一つである、「ワイズユース(賢明な利用)」に取組まれており、島根・鳥取両県も共同でワイズユースイベントを開催しています。中でも、中海バイク&ラン+(プラス)は、自転車、ランニング、ウォーキングで中海周辺をめぐり、水辺の風景を楽しみながら中海の魅力に触れるもので、雄大な大山を望み、なだらかな田園風景の中をめぐり魅力的なコースです。比較的平坦なコースのため、親子での参加や県外からの参加、リピーターも多いイベントとして定着しています。

中海では、生業(なりわい)としてのサルボウガイの養殖が始まり、中海の冬の風物詩として復活・定着が期待されます。中海の魚介類を食することもワイズユースです。サルボウガイ以外にもエノハなど中海ではいろいろな魚がとれます。中海の魚介類を味わってみませんか。

登録20周年の今年は、年間を通して様々なイベントが見込まれ、両県でも関係機関と連携して記念行事を計画しています。ぜひ、興味のあるイベントに参加してみてください。きっと、中海のすばらしさや魅力、価値を感じると思います。

豊かな水産資源や美しい景観に恵まれ、地域住民に様々な恩恵をもたらす、かけがえのない財産である中海を将来に引き継いでいきましょう。

中海に来たれ！オープンウォータースイマー！！

日本水泳連盟の認定大会の第12回中海オープンウォータースイムが令和6年6月23日(日)に米子湊山公園において開催しました。

当日は途中視界をふさぐ雨や雷の音が聞こえるなど大変な気象状況でしたが、実行委員・スタッフ・ボランティア総勢77人で安全第一をモットーに大会を支えて、全ての競技を無事終了することが出来ました。参加スイマーは10代から70代で計195人(5km57人、3km94人、1km38人、リレー2組)です。

大会場の岸边から目の前でスイマーの様子を見ながら、臨場感を持って応援することができます。当日はあいにくの雨でしたが、多くの方が応援に来ていただき、選手の皆様に声援を送っていただきました。昨年に引き続きゲストスイマーとして松田丈志さんをお迎えし、3kmまでスイマーの皆様をリードしていただきました。

また、5km部門には、パリオリンピックの代表選手である南出大伸さんが申し込みをされていました。パリオリンピックがセヌ川で開催されることから、国内唯一の汽水湖会場である中海で事前調整のため参加されました。

中海は汽水湖ですので、初心者のスイマーでも泳ぎやすい環境と思います。多くのオープンウォータースイマーが中海にやってくるのをお待ちしております。



また、前日の22日にはプレイベント「スポGOMI@中海」が開催されました。

スポGOMIのアンバサダーを務める松田丈志さんより「ゴミ拾いはスポーツだ！」とエリア、競技時間等ルールを決めてゴミ拾いをしました。環境問題を考えるきっかけとして昨年に続き開催されました。子供から大人まで24チーム(84人)が参加し拾ったゴミを種類別に計量し点数を競いました。



■お問い合わせ

NPO法人 中海再生プロジェクト 〒683-0852 米子市河崎610 中海テレビ放送内
電話：0859-29-2854

みんなで中海を大そうじ

令和6年6月9日(日)に中海及び宍道湖を総勢2,586人で大そうじ(一斉清掃)を行いました。鳥取県西部総合事務所は米子市湊山公園親水護岸の清掃に参加しました。

雨がぽつぽつと降る中、参加者はゴミ袋と火ばさみを持ちながら、護岸に漂着したプラスチックごみなどを集めました。岩の隙間に挟まったレジ袋を取るのに苦労したり、綺麗になっていく様子を楽しんでいる参加者もありました。

こういった一斉清掃は毎年実施しています。令和7年も一緒に大そうじしませんか？

参加人数とごみ収集量

自治体	参加人数 (人)	ごみ 収集量(t)
米子市	1,377	2.9
境港市	355	0.3
安来市	592	0.2
松江市	262	1.3
合計	2,586	4.7

中海にマイクロプラスチックごみがあるのか？？ 実際に調べてみました

今年もNPO法人中海再生プロジェクトが主催する中海環境フェアに出展しました。SDGsの目標の一つである、14「海の豊かさを守ろう」をテーマに、中海にマイクロプラスチックごみがあるのかを実験形式で行いました。

調査の方法は次のとおりです。

マイクロプラスチックごみの調査方法

- ①米子湾の表層の水を6L汲み取る。
- ②汲み取った水 200mLをろ紙でろ過をする。
- ③ろ紙上に集まったごみを拡大鏡などで観察する。



■お問い合わせ
鳥取県西部総合事務所
環境建築局 環境・循環推進課
〒683-0054
米子市糺町1丁目160番地
電話:0859-31-9322

お知らせコーナー

中海自然再生協議会 第十期公募委員募集について

「自然再生推進法」に基づき平成19年6月に設立された「中海自然再生協議会」は、専門家、行政機関、公募委員などで組織されています。第九期の委員の任期が本年3月であることから、令和7年4月からの新たな公募委員(第十期公募委員)を以下のとおり募集しますので、奮ってご応募をお願いします。

募集案内HP



詳細はこちら

申込・問合せ先

中海自然再生協議会事務局

(認定NPO法人自然再生センター)

〒690-0064 鳥取県松江市天神町127 3階

TEL:0852-21-4882 FAX:0852-61-0900

Email:info@sizen-saisei.org

協議会HP:https://www.nakaumi-saisei.org/

1 主な活動内容

自然再生推進法に基づく中海自然再生事業の実施状況の確認と討議、適切な助言や提言の実施など

2 任期

令和7年4月1日から令和9年3月31日まで

3 応募資格

協議会の会議(年2, 3回程度)に出席し、討議に参加できる方または団体

イメージキャラクター
なかうみちゃん

4 応募期間

令和7年3月1日から4月30日まで

5 応募方法

電子メール、FAXもしくは郵送に限ります



悲願達成！中海のラムサール条約登録

米子水鳥公園は、地元市民による中海で越冬するコハクチョウの保護運動を受けて、1995年に開園した野鳥観察施設です。中海のラムサール条約登録は当園の悲願でした。2005年にそれが達成され、米子水鳥公園の活動もその一助となったと自負しています。

国内のラムサール条約登録湿地のうち、11箇所には「水鳥・湿地センター」が設置されていますが、中海にはありません。事実上、当園がその役割を担っています。そして、ラムサール条約登録後に盛んになった、国内外のラムサール条約登録湿地との交流事業では、子どもラムサールクラブ(後述)のメンバーが中海の代表として参加し、日々の活動や中海の魅力を発表すると同時に、他地域の湿地について学びました。



空から見た米子水鳥公園



米子水鳥公園のシンボル コハクチョウ



美化清掃活動



藤前干潟との交流会

米子水鳥公園の環境教育活動

当園では、恵まれた湿地環境を生かして、自然観察会や工作企画を毎月開催しています。さらに、小学生を対象とした自然観察を行うクラブ活動や、中学生・高校生を対象としたボランティア活動をするクラブ活動も、一年を通じて行っています。このほかにも、米子市が市内の小学校が当園を訪れるための貸し切りバスの費用を助成し、これを活用して多くの地元小学校が来園し、ラムサール条約や中海の自然について学んでいます。毎年秋には、地元企業のボランティア団体が、数百名規模で美化清掃活動を行っているほか、地元自治連合会との共催で中海湖岸のウォーキング企画を開催し、地域の皆さんに中海の魅力を啓発しています。

このように米子水鳥公園は、中海の魅力を学ぶ重要な拠点となっています。

■お問い合わせ

米子水鳥公園(公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団)

〒683-0855 米子市彦名新田665

電話：0859-24-6139



環境教育活動の様子



ハゼ釣り体験

編集・発行者

鳥取県西部総合事務所

環境建築局環境・循環推進課

〒683-0054 米子市糺町一丁目160

電話 0859-31-9322

E-mail: seibu-kankyo@pref.tottori.lg.jp

Homepage: [https://www.pref.tottori.lg.jp/](https://www.pref.tottori.lg.jp/69208.htm)

69208.htm

鳥根県環境生活部環境政策課

宍道湖・中海対策推進室

〒690-8501 松江市殿町1番地

電話 0852-22-5279

E-mail: kankyo@pref.shimane.lg.jp

Homepage: [https://www.pref.shimane.lg.jp/](https://www.pref.shimane.lg.jp/shinjiko_nakaumi/)

shinjiko_nakaumi/

記事募集

中海エコ活動レポートに掲載する記事、イベント情報、写真を募集しています。

詳しくは、左記連絡先に連絡していただくか、ホームページを御確認ください。